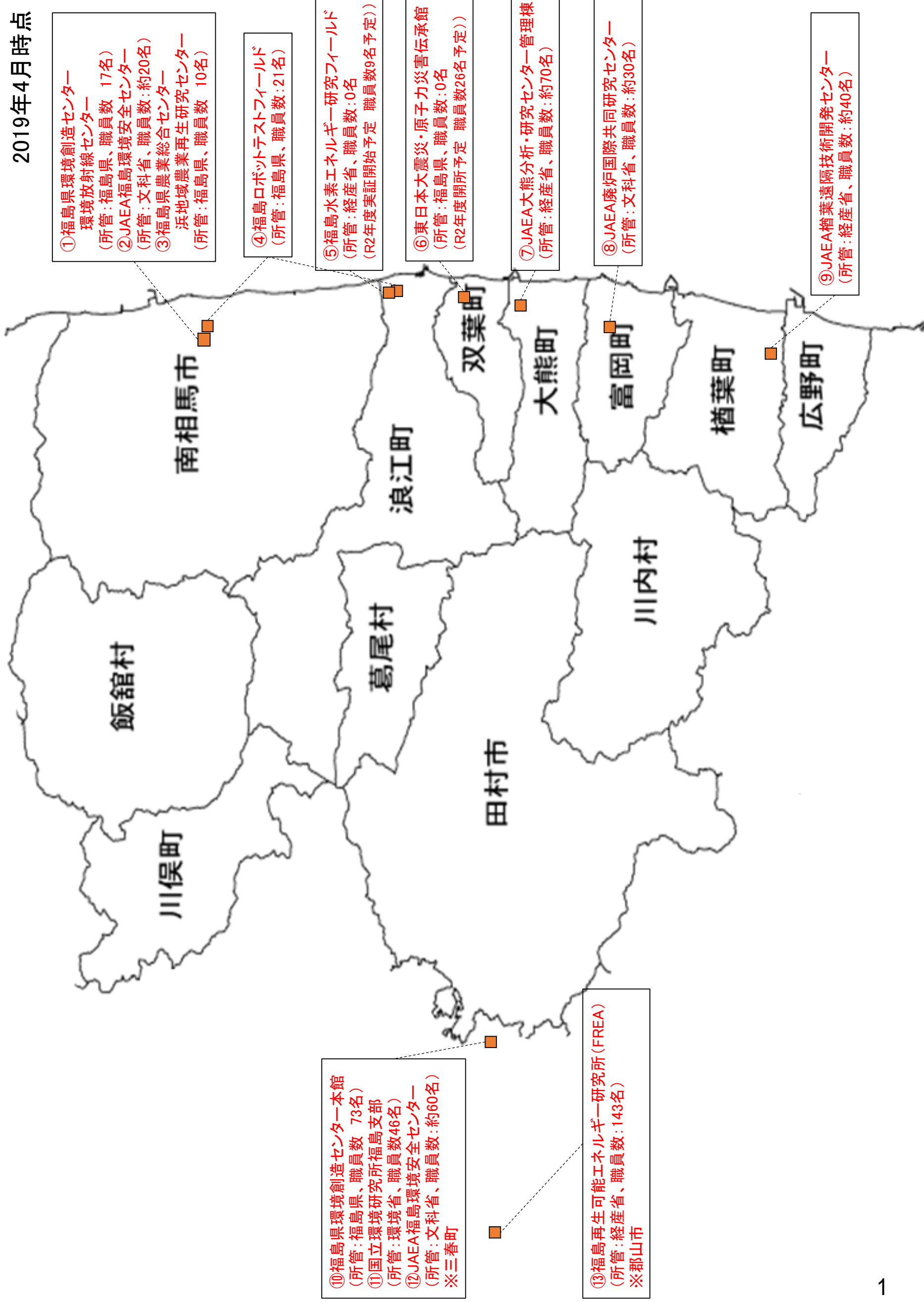


避難地域 1 2 市町村の生活環境等について

- ①福島イノベーション・コースト構想に基づく主な拠点
- ②避難地域 1 2 市町村の人口、学校、保育施設等、医療機関について
- ③避難地域 1 2 市町村の学校再開・開校の状況
- ④避難地域 1 2 市町村の保育施設等の状況
- ⑤避難地域 1 2 市町村の医療機関等の状況
- ⑥避難地域 1 2 市町村の商業施設等の状況
- ⑦避難地域 1 2 市町村の地域交通等の状況
- ⑧原子力被災自治体における住民意向調査（帰還意向等の把握）
- ⑨帰還困難区域の復興
- ⑩新生ふくしま 2020 年に向けて

①福島イノベーション・コースト構想に基づく主な拠点

2019年4月時点



②避難地域12市町村の人口、学校、保育施設等、医療機関について

市町村	人口				＜備考＞現在居住者数の時点	学校				保育施設等			医療機関
	震災時住基人口 (全域) H23.3.11	震災時住基人口 (避難指示区域) H23.3.11 ①	現在居住者数 (避難指示解除 区域) ②	—		小学校	中学校	高等学校等	保育所	幼稚園	認定 こども園		
	田村市	41,662	380	228		2019.11.30	2	1	0	1	1	0	
南相馬市	71,561	14,279	4,192	同11.30	4	1	2	1	5	0	15		
川俣町	15,877	1,252	353	同12.1	1	1	0	0	1	0	1		
楢葉町	8,011	7,975	3,878	同11.30	2	1	0	1	0	0	5		
富岡町	15,960	15,960	1,177	同12.1	2	2	2	2	3	0	20		
川内村	3,038	358	118	同12.1	1	1	0	1	0	0	1		
浪江町	21,434	21,434	1,174	同11.30	6	3	2	3	4	0	22		
葛尾村	1,567	1,567	414	同12.1	1	1	0	0	1	0	2		
飯館村	6,509	6,509	1,391	同12.1	3	1	1	1	2	0	2		
大熊町	11,505	11,505	129	同12.1	0	0	0	0	0	0	2		
双葉町	7,140	7,140	—	—	2	1	1	1	1	0	11		
合計	204,264	88,359	13,054	—	全域避難指示継続中 (2019年度末及び2022年春頃一部区域避難指示解除目標)								

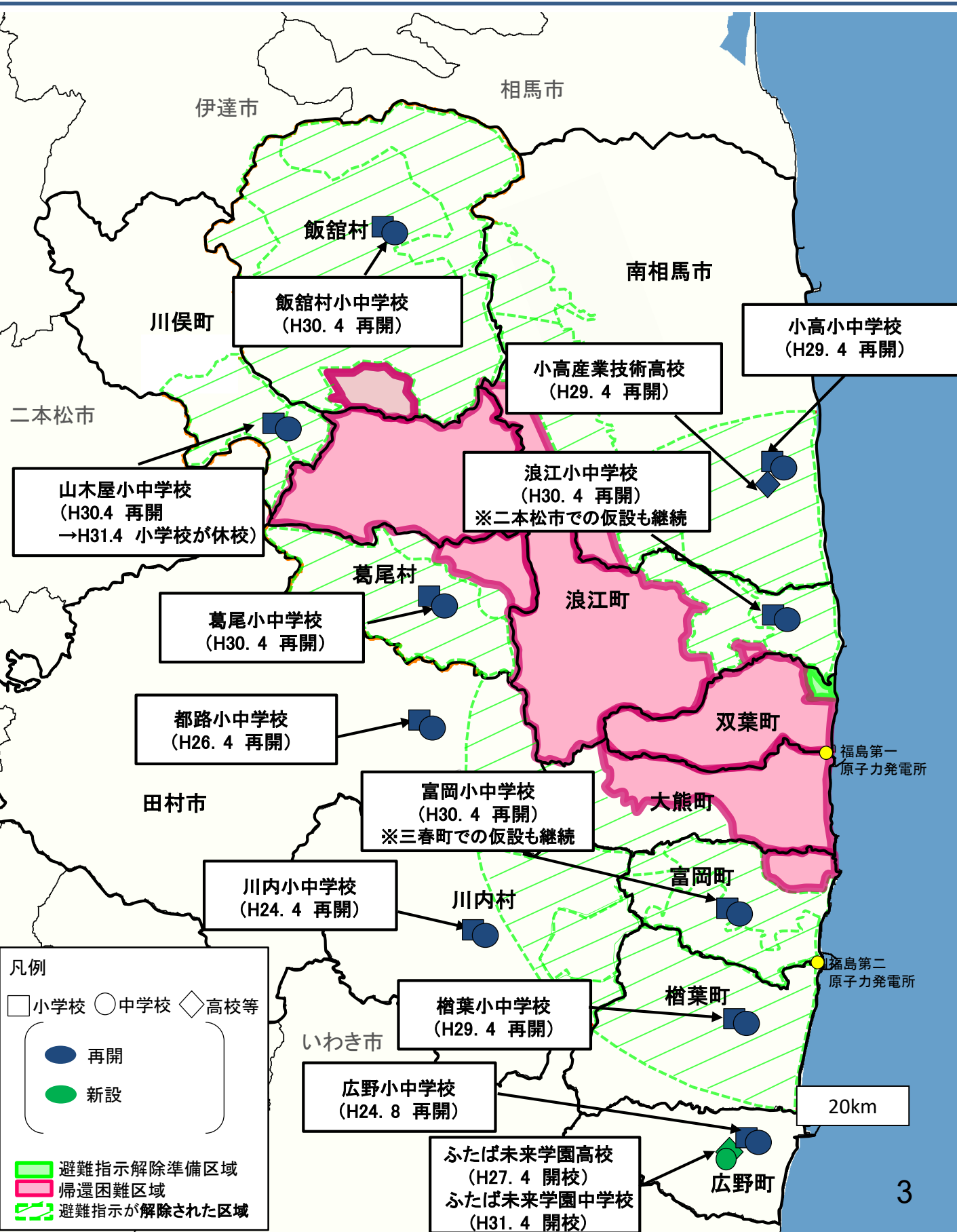
市町村	人口				＜備考＞現在居住者数の時点	学校				保育所等			医療機関
	震災時住基人口 (全域) H23.3.11	震災時住基人口 (旧緊急時避難 準備区域) H23.3.11 ①	現在居住者数 (旧緊急時避難 準備区域) ②	—		小学校	中学校	高等学校等	保育所	幼稚園	認定 こども園		
	市町村	5,490	5,490	4,228		2019.11.30	1	1	0	1	1	0	
広野町	5,490	5,490	4,228	2019.11.30	1	2	1	0	0	1	5		

※楢葉町、川内村の人口(①・②)については自治体からの聞き取りによるもの。

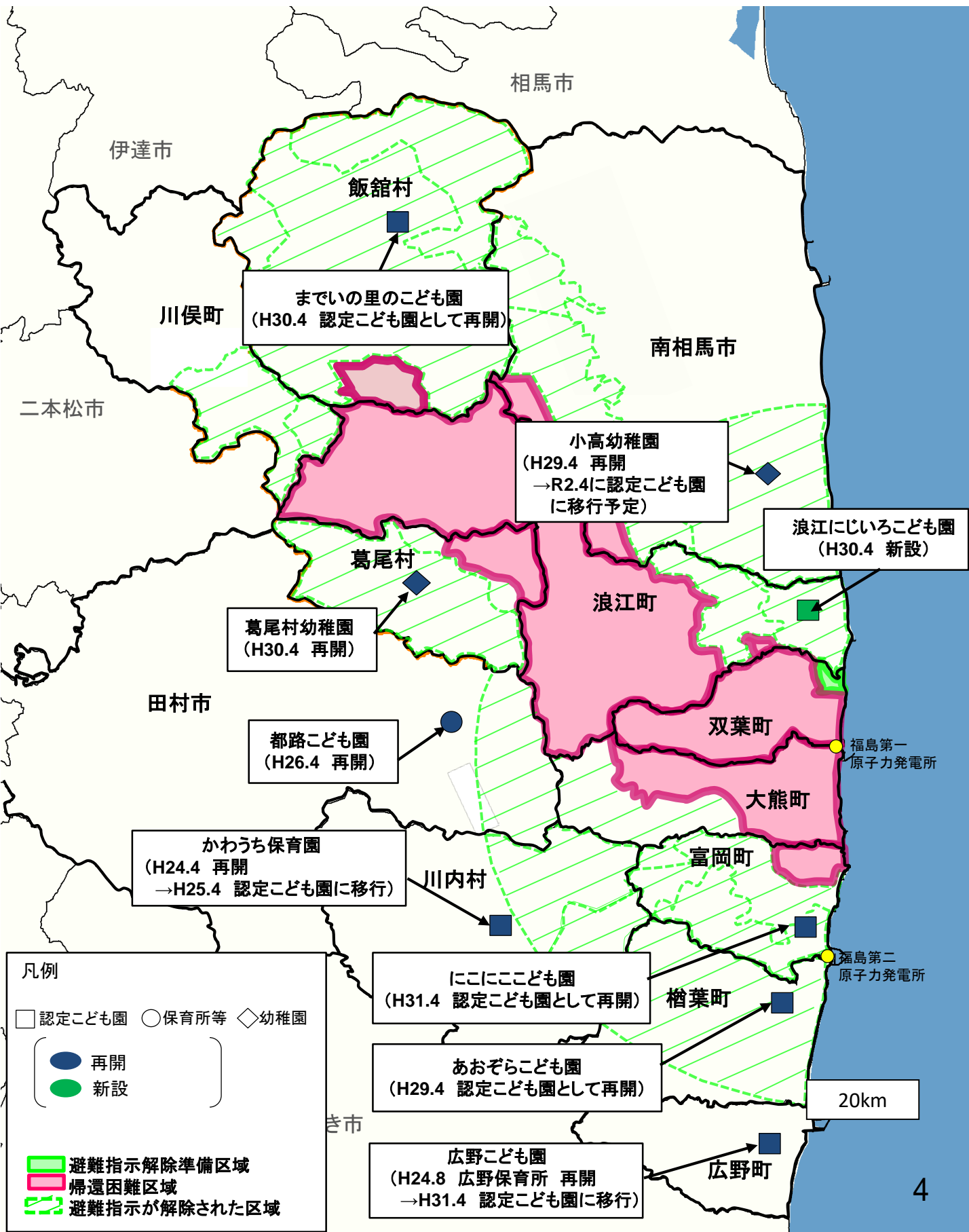
※学校、保育施設等、医療機関は、避難指示区域内(田村市、川内村、飯館村)の施設数。上段が震災前、下段が現在(地元以外で再開している施設・休止中の施設は除く)。

※南相馬市、楢葉町、飯館村については複数の小学校が1つの施設に入っており、1校としてカウントしている。

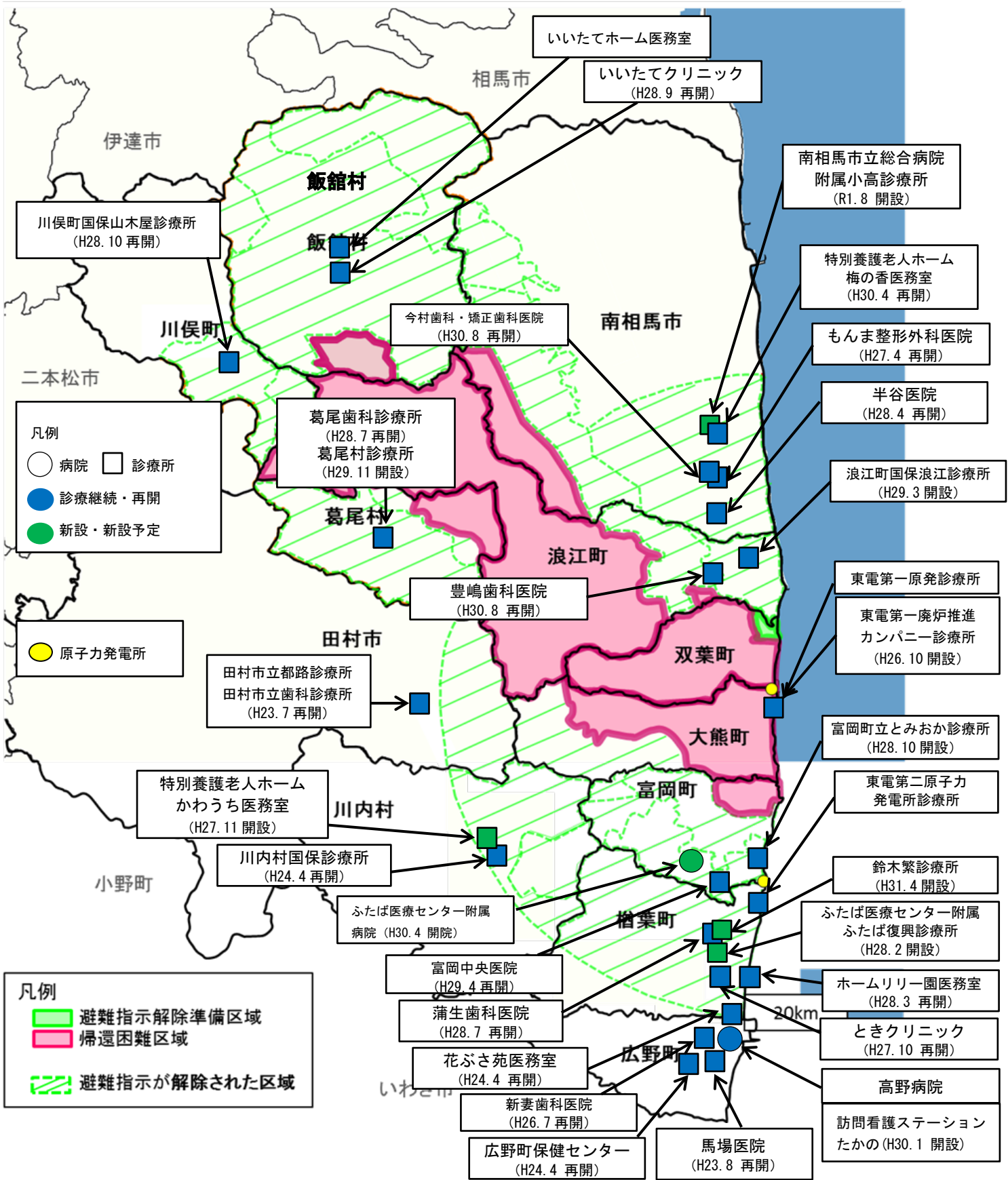
③避難地域12市町村の**学校再開・開校**の状況 (令和元年12月現在)



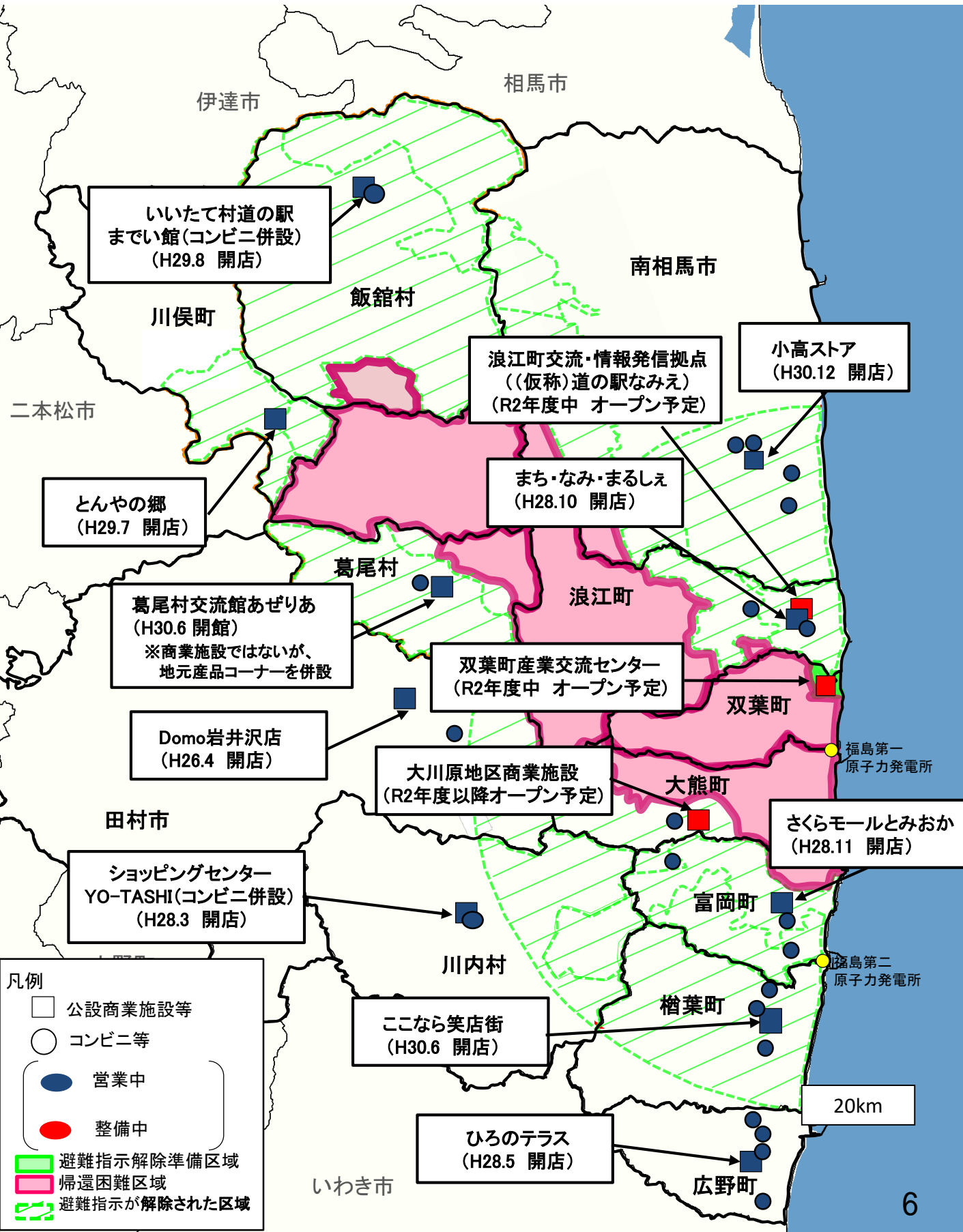
④避難地域12市町村の**保育施設等**の状況(令和元年12月現在)



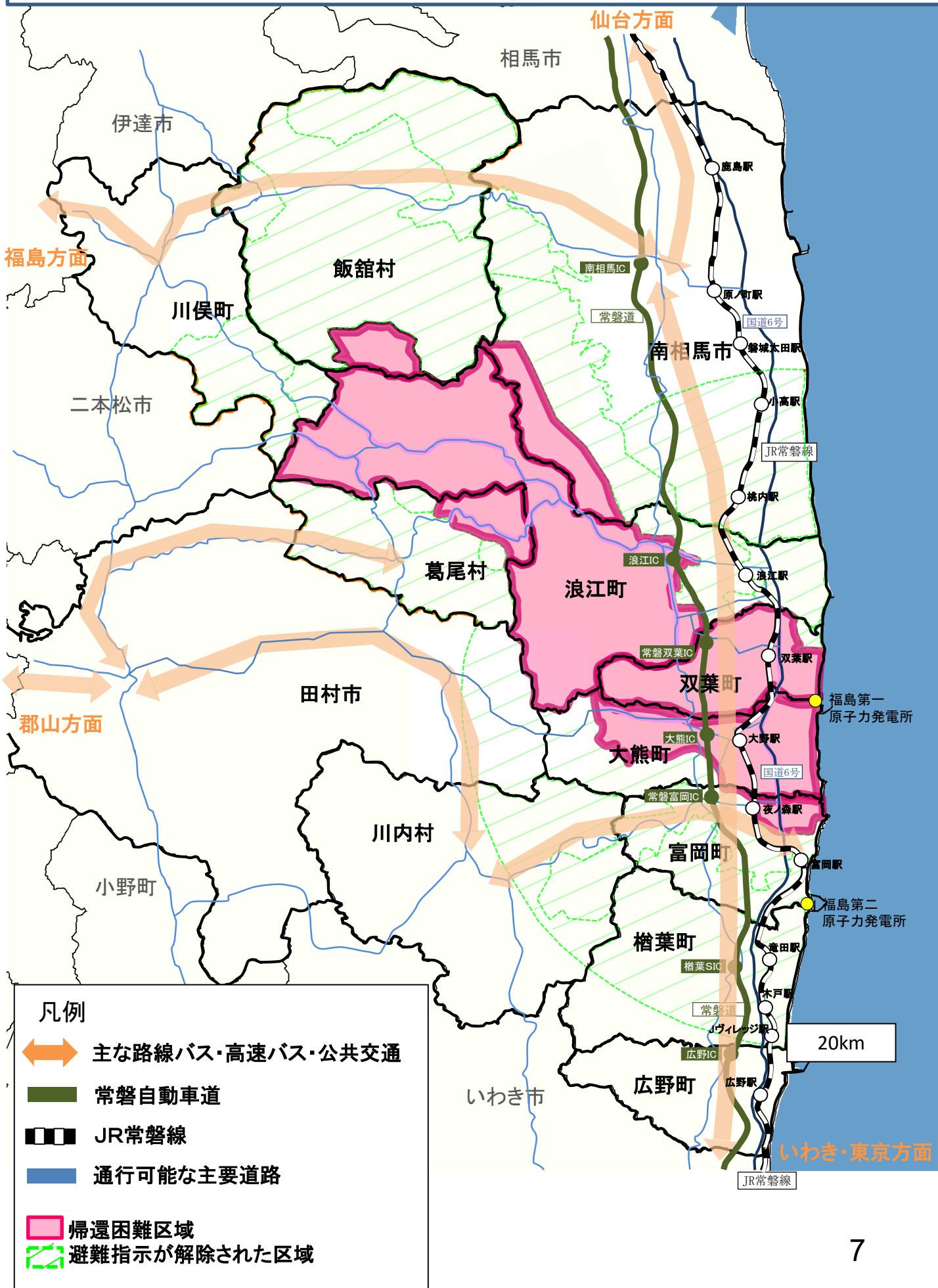
⑤避難地域 12 市町村の医療機関等の状況 (令和元年 12 月現在)









⑥避難地域12市町村の商業施設等の状況 (令和元年12月現在)



⑦避難地域12市町村の地域交通等の状況(令和2年3月14日以降)



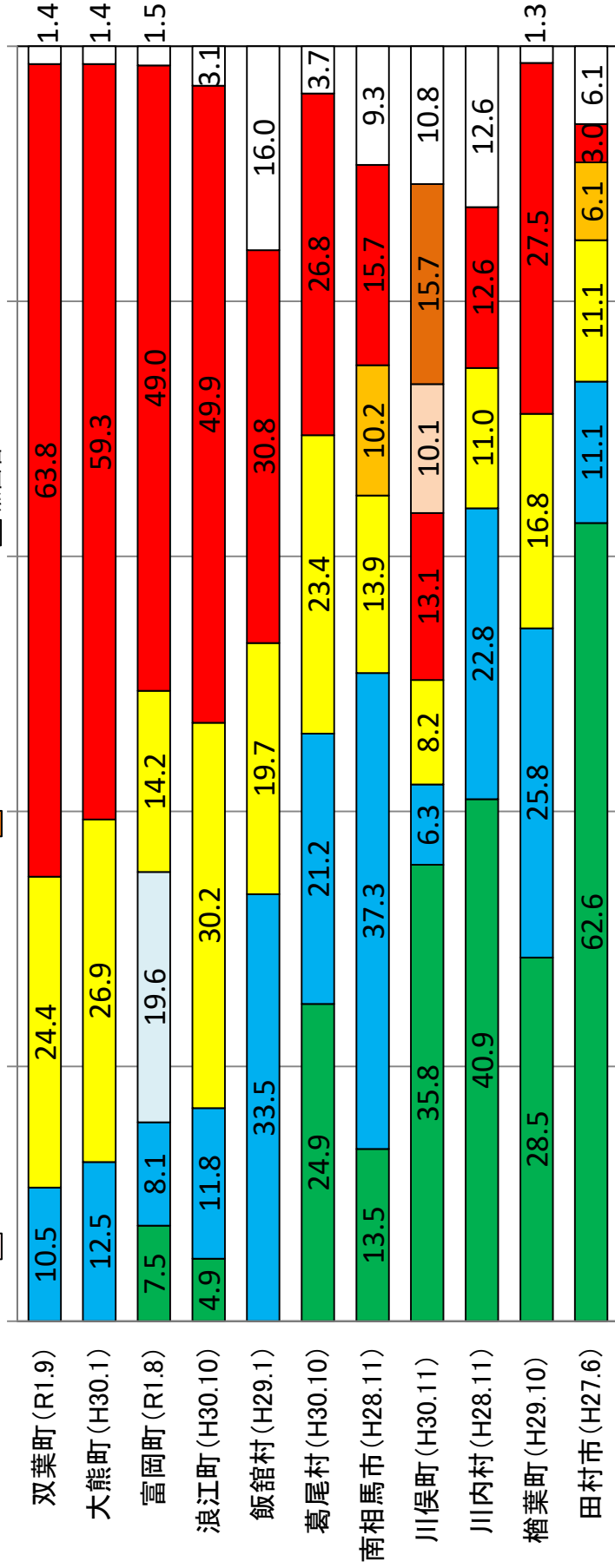
- 凡例
-  主な路線バス・高速バス・公共交通
 -  常磐自動車道
 -  JR常磐線
 -  通行可能な主要道路
 -  帰還困難区域
 -  避難指示が解除された区域

⑧原子力被災自治体における住民意向調査（帰還意向等の把握）

○ 避難期間中の生活環境の改善、避難指示解除を見据えた帰還に向けた諸施策の実施、さらには長期避難者等に対する支援等の具体化を進めるための基礎資料として、避難されている住民の今後の生活再建に向けた意向等を把握するため、平成24年度から継続して実施。

○ 福島県内の12市町村※のうち、本調査の実施を希望する市町村に対して、国・福島県・市町村が共同で実施。
※令和元年度は、双葉町・大熊町・富岡町・浪江町・葛尾村・南相馬市・川俣町で実施。

【凡例】 ■ 戻っている ■ 戻りたい ■ 戻りたいが戻れない ■ まだ判断がつかない ■ 同じ自治体内に戻りたい ■ 戻らない
■ 同じ自治体内の他地区に転居している ■ 自治体外に転出している ■ 無回答



0% 20% 40% 60% 80% 100%

※「平成30年度原子力被災自治体における住民意向調査 調査結果(概要)」(平成31年3月19日復興庁公表)を基に作成。(令和元年度実施済みの富岡町・双葉町は令和元年度の結果を使用。平成30年度未実施の大熊町・楢葉町は平成29年度結果、飯舘村・南相馬市・川内村は平成28年度結果、田村市は平成27年度結果を使用。)

※()内は調査実施時期

※市町村ごとの凡例は、一部便宜的に加工している箇所あり。

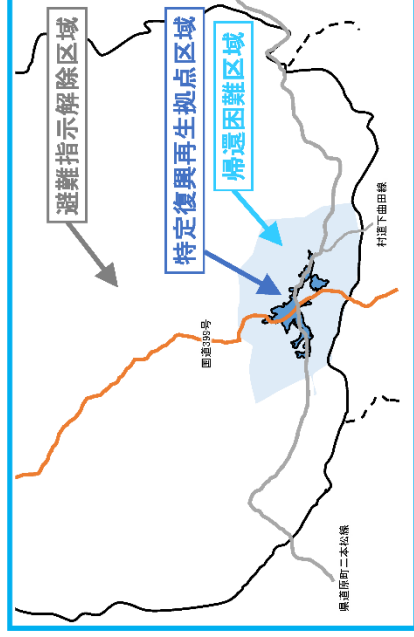
⑨帰還困難区域の復興2

浪江町（2017年12月22日認定）



- ・ 区域面積：約661ha ・ 居住人口目標：約1,500人
- ・ 避難指示解除の目標：2023年3月
(ただし、早期に整備が完了した区域から先行する。)

飯舘村（2018年4月20日認定）



- ・ 区域面積：約186ha ・ 居住人口目標：約180人
- ・ 避難指示解除の目標：2023年春
(ただし、早期に整備が完了した区域から先行する。)

富岡町（2018年3月9日認定）



- ・ 区域面積：約390ha ・ 居住人口目標：約1,600人
- ・ 避難指示解除の目標：
2020年3月：JR常磐線夜ノ森駅周辺の一部区域
2023年春頃まで：特定復興再生拠点区域全域

葛尾村（2018年5月11日認定）



- ・ 区域面積：約95ha ・ 居住人口目標：約80人
- ・ 避難指示解除の目標：2022年春

誰もが安心して住み、訪れる“ふくしま” 世界モデルの技術と産業構造を持つ“ふくしま” みんなが誇りに思う、ふるさと“ふくしま”

福島イノベーション・コースト構想 (主な拠点・取組)

⑨ふくしま国際医療科学センター

2016.12 (全面供用開始)

福島市



⑩ふくしま医療機器開発支援センター

2016.11 (供用開始)

郡山市



⑪環境創造センター

2016.7 (全面供用開始)

三春町



⑫会津大学復興支援センター (先端ICTラボ)

2015.10 (供用開始)

会津若松市



⑬福島再生可能エネルギー研究所

2014.4 (供用開始)

郡山市



⑭浜地域農業再生研究センター

2016.3 (開所)

南相馬市



⑮水産資源研究所

2019.2 (全面供用開始)

相馬市



⑯水産海洋研究センター

2019.7 (供用開始)

いわき市



⑰農林水産

水素社会実現のモデル構築

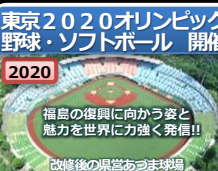
スマート水素社会

再生エネの導入拡大

東京2020オリンピック 野球・ソフトボール 開催

2020

福島市の復興に向かう姿と魅力を世界に力強く発信!!



東京2020オリンピック・パラリンピック ホストタウン

2016-

福島市: スイス、バトナム
会津若松市: タイ
郡山市: オランダ、ハンガリー
いわき市: サモア
田村市: ネパール
大田村: バルネ
南相馬市: アルメニア
南相馬市: ガーナ

福島県立医科大学 (仮称) 保健科学部

2021 (開設予定)

福島市



山木屋地区復興拠点商業施設 「とんやの郷」

2017.7 (開店)

川俣町



東北中央自動車道の整備 (相馬福島道路)

相馬玉野IC～蓋山IC間 開通式 (2018.3.10)



広域路線バスの運行

提供: 新常盤交通(株)



常磐線の運転再開

2019年度末まで (全線開通見込)

提供: 南相馬市



常磐自動車道の全線開通

2015.3 いわき中央IC～広野IC 2020年度末までに4車線化を目指す

・ならはIC (2019.3.21開通)
・大熊IC (2019.3.31開通)
・常磐双葉IC (2019年度開通予定)



地域密着型スポーツ

2014-

福島市: 福島FC
郡山市: 福島FC
南相馬市: 福島FC



復興ありかどう ホストタウン

2017-

南相馬市: シンガポール、台湾、米国、韓国
行田市: ガイアナ共和国
本宮市: 英国
北相馬市: 台湾
会津若松市: ラオス
福島市: 広域、川俣町: アルゼンチン
一本松市: クウェート

福島大学「食農学類」

2019.4 (開設)

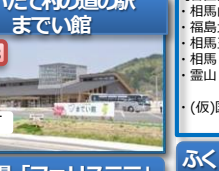
福島市



いいたて村の道までい館

2017.8 (開店)

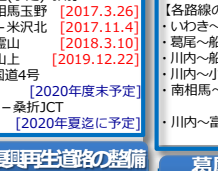
飯舘町



ふくしま復興再生道路の整備

八木IC～新井IC間開通式 (2018.3.18)

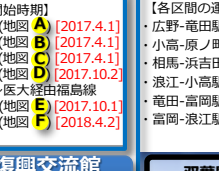
8路線について、2020年代初頭までに完成予定



葛尾村復興交流館 あぜりあ

2018.6 (開所)

葛尾村



常磐線の運転再開

2019年度末まで (全線開通見込)

提供: 南相馬市



常磐自動車道の全線開通

2015.3 いわき中央IC～広野IC 2020年度末までに4車線化を目指す

・ならはIC (2019.3.21開通)
・大熊IC (2019.3.31開通)
・常磐双葉IC (2019年度開通予定)



①ロボット

①福島ロボットテストフィールド

(全施設開所予定)

2020.4 試験用プラント
2019.2開所
2019.10開所
2019.9開所

2019.10開所
2019.9開所
2019.10開所
2019.10開所



②情報発信

②東日本大震災・原子力災害伝承館

2020年度 (開所予定)

イメージ

双葉町



③大学研究/教育・人材育成

③小高産業技術高等学校

2017.4 (開校)

南相馬市



④ふたば未来学園中学校・高等学校

2019.4 (開校)

ふたば未来学園高校は2015年4月に先行して開校

広野町



⑤大熊分析・研究センター (放射性物質分析・研究施設)

2018.3 (一部運用開始)

施設管理棟

大熊町



⑥廃炉国際共同研究センター「国際共同研究棟」

2017.4 (運用開始)

富岡町

提供: JAEA



⑦楡葉遠隔技術開発センター (モックアップセンター)

2016.4 (本格運用開始)

楡葉町

提供: JAEA



磐梯山ジオパーク

2015.12 日本ジオパークに再認定
2013- 合資企業 磐梯山ジオパーク

北塩原村・磐梯町・猪苗代町



会津街道 (R16) の開通

2015.9 全線開通 (国道転換代行区間)

会津若松市



福島県警察本部庁舎

2018.7 (全面稼働)


福島市



復興牧場「フェリスラテ」

2015.9

福島市



CLT実証実験

2014年度

会津若松市

提供: 芝浦工業大学



ICTオフィス「スマートシティ(AICT)」

2019.4 (開所)

会津若松市

提供: 会津若松市



復興公営住宅の整備

2014.11～順次入居開始 (現在)

いわき市磐崎団地

地震・津波被災者向け
11市町で計2,807戸整備済

原発避難者向け
県が主体となり、4,767戸整備済

帰還者向け
10市町村で計688戸を整備予定



小名浜魚市場

2015.3 (供用開始)

いわき市

提供: 福島県漁業関係者協議会



小名浜港の機能強化

2020年度 (供用開始目標)

国際リレク競艇港湾として東港等を整備

いわき市



最新石炭火力発電 (IGCC)

2020-2021 (稼働予定)

計100万kw規模
いわき市・広野町

東京五輪聖火リレーのグランドスタート会場・サッカー男女日本代表の合宿地に決定


楡葉町・広野町



Jヴィレッジ

2019.4 (全面再開)

楡葉町・広野町



ふたば医療センター 附属病院

2018.4 (診療開始)

多目的医療用ビル
2018.10.25運用開始

富岡町



⑧エネルギー

⑧大熊町ふるさと復興メガソーラー

2015.12 (稼働開始)

1.89MW

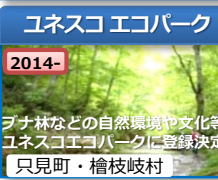
大熊町




ユネスコエコパーク

2014-

フナ林などの自然環境や文化等ユネスコエコパークに登録決定
只見町・檜枝岐村



只見線の復旧

2021 運転再開を目指す (会津川口駅～只見駅間)



小水力発電

2015-

提供: 三浦川電力
175kW

下郷町



復興工業団地 (四倉中核工業団地)

2018.3 (完成・分譲中)

第2期区域 (2018.3完成)

いわき市



小名浜港の機能強化

2020年度 (供用開始目標)

国際リレク競艇港湾として東港等を整備

いわき市



最新石炭火力発電 (IGCC)

2020-2021 (稼働予定)

計100万kw規模
いわき市・広野町

東京五輪聖火リレーのグランドスタート会場・サッカー男女日本代表の合宿地に決定

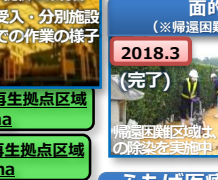
楡葉町・広野町



Jヴィレッジ

2019.4 (全面再開)

楡葉町・広野町



ふたば医療センター 附属病院

2018.4 (診療開始)

多目的医療用ビル
2018.10.25運用開始

富岡町



白河小峰城の復旧

2019.3 (完了)

白河市



復興公営住宅の整備

2014.11～順次入居開始 (現在)

いわき市磐崎団地

地震・津波被災者向け
11市町で計2,807戸整備済

原発避難者向け
県が主体となり、4,767戸整備済

帰還者向け
10市町村で計688戸を整備予定

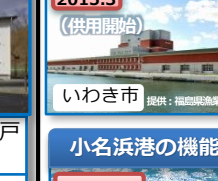


小名浜魚市場

2015.3 (供用開始)

いわき市

提供: 福島県漁業関係者協議会



小名浜港の機能強化

2020年度 (供用開始目標)

国際リレク競艇港湾として東港等を整備

いわき市



最新石炭火力発電 (IGCC)

2020-2021 (稼働予定)

計100万kw規模
いわき市・広野町

東京五輪聖火リレーのグランドスタート会場・サッカー男女日本代表の合宿地に決定

楡葉町・広野町



Jヴィレッジ

2019.4 (全面再開)

楡葉町・広野町



ふたば医療センター 附属病院

2018.4 (診療開始)

多目的医療用ビル
2018.10.25運用開始

富岡町

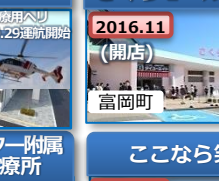


ふたば医療センター 附属病院

2018.4 (診療開始)

多目的医療用ビル
2018.10.25運用開始

富岡町



⑧エネルギー

⑧大熊町ふるさと復興メガソーラー

2015.12 (稼働開始)

1.89MW

大熊町

